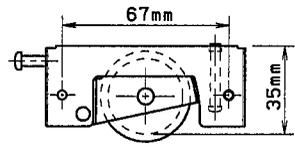
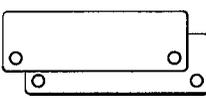
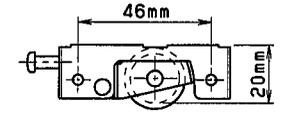
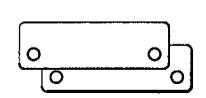
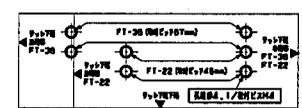
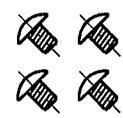


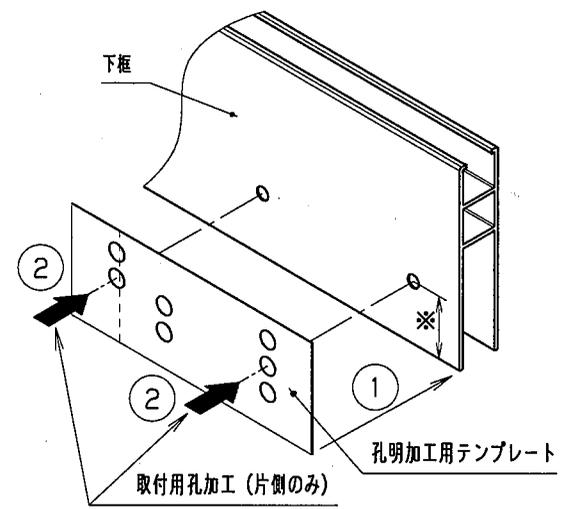
NKCのリフォーム用戸車・FTシリーズ 取付説明図

<p>FT 36</p>	 <p>●FT-36戸車 (テラスサッシ用) ※性能試験JIS 5545A適合 (耐荷重 : 障子重量50kgf/2個) (走行距離 : 170km (開閉10万回相当)) ※CAS試験48h合格 ※高さ調整 : +4.0mm</p>	 <p>● Spacer (大) 別売り ※FT-36専用の厚み方向取付位置調整用Spacerです。 ※0.5mm厚と1.0mm厚</p>
<p>FT 22</p>	 <p>●FT-22戸車 (窓サッシ用) ※性能試験JIS 5545A適合 (耐荷重 : 障子重量30kgf/2個) (走行距離 : 85km (開閉5万回相当)) ※CAS試験48h合格 ※高さ調整 : +3.5mm</p>	 <p>●Spacer (小) 別売り ※FT-22専用の厚み方向取付位置調整用Spacerです。 ※0.5mm厚と1.0mm厚</p>
<p>共 通</p>	 <p>孔加工位置決め用テンプレート FT-22、36共通で使用できる位置決め用型紙です。 裏紙を剥がし、サッシ下框両端部に貼り付けてご利用下さい。 取付孔位置はサッシ下框の断面形状で変わります。 (FT-22、36共に2つの高さ設定あり) インターネットよりダウンロード出来ます。 http://www.toguruma.jp/pdf/FT-2236b.pdf</p>	 <p>●M4x6 トラスネジ 別売り ※戸車取付用ネジです。 ※ユルミ止め付 ※Spacerの枚数が多い場合は別途長いネジをご用意下さい。</p>

＜取付方法＞ **注意**：耐荷重（パッケージ表紙に記載）、取付可能なサッシ下框断面（裏表紙に記載）を必ず確認の上、取り付けて下さい。
無理な取り付けは破損の原因となりますのでご注意ください。

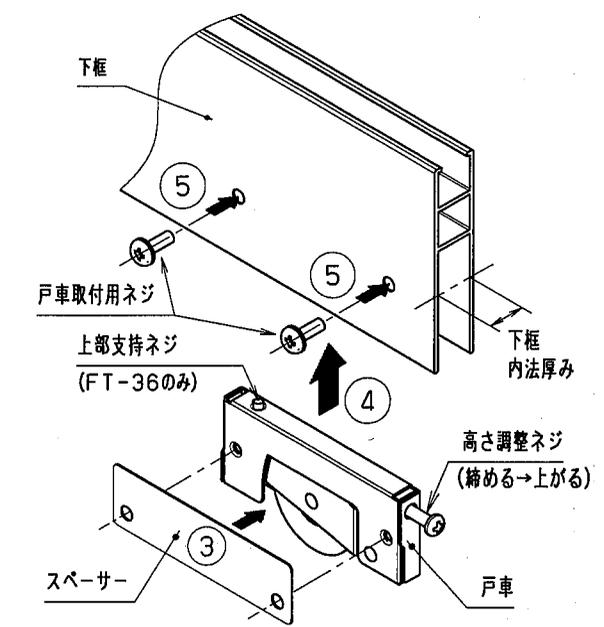
※必要工具： プラスドライバー、ドリル（ $\phi 4.2$ mm）、センターポンチ

1. 下框に取付孔を明ける



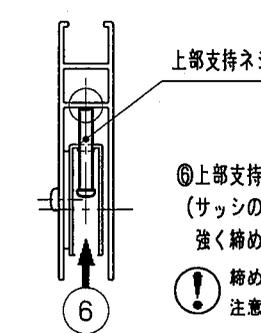
①下框とテンプレートの下端と右（左）端を合わせ、貼付け固定する。
②高さ（※寸法）を選び、テンプレートの孔位置に合わせて $\phi 4.2$ mmのドリルで孔を2カ所明ける。（取付孔は室内側のみ明けます。）

2. 戸車を取り付ける



③Spacerは戸車に両面テープで貼り付ける。（戸車が下框の内法厚みのほぼセンターにくるよう厚みと枚数を組合せて下さい。）
④戸車を下框に挿入する。
⑤戸車取付用ネジで戸車を取付ける。

3. 上部支持ネジを締める (FT-36のみ)



⑥上部支持ネジを下框に軽く当たるまで締める。（サッシの重量を支えるためのネジです。強く締め付ける必要はありません）
注意： 締め過ぎると下框が変形するので注意して下さい。

注：本製品は改良の為、仕様を変更する場合があります。

- NKCはサッシ用戸車ではシェアトップの生産量を誇るメーカーです。
- 昭和40年から各サッシメーカーの戸車を生産しております。JIS、ISO取得
- 古くなった戸車の交換は一度御相談下さい。クレセントも御相談下さい。

製造・販売元 **NKC** 中西金属工業株式会社 特機事業部
東京 03-3278-0394 大阪 06-6351-4822
<http://www.nkc-j.co.jp/>